

おだにっこ通信

Vol.5

がん検査

日本人の罹患率が高いがんをご存じでしょうか？

「胃がん」、「大腸がん」、「肺がん」、「乳がん」、「子宮がん」です。

それぞれがん検診があり、東海市でも6/17から始まっております。

その他、MRI(DWIBS)検査、PET-CT検査、腫瘍マーカー検査などもあります。



当院では尿や血液で手軽にできるがん検査(自費)を実施しております！

マイシグナル (マイクロRNAの検査)

♪尿がん検査マイシグナル♪でおなじみの検査です

食道・胃・大腸・膵臓・肺・乳房・卵巣・腎・膀胱・前立腺

マイクロアレイ (mRNAの検査)

消化器がんのリスクを血液で調べる検査です

胃・胆道・大腸・膵臓



アミノインデックス(AICS) (アミノ酸濃度のバランスの検査)

がんリスクを血液で調べる検査です

胃・大腸・膵臓・肺・乳房・卵巣・子宮・前立腺

マイクロRNAとは・・・

mRNAから細胞への指示を調整する物質 (mRNAに結合し、mRNAからのタンパク質合成を抑制して調整) マイクロRNAは、本来ならがんを作る異常なmRNAに結合しその働きを抑制するが、正常に働いていないとがんが抑制されることなく増殖してしまう

mRNAとは・・・

細胞に指示を出すための物質 (DNAの遺伝情報をコピーして細胞まで運ぶたんぱく質)

これらの検査は、**現在がん**に罹患している可能性を評価するための「**スクリーニング検査 (振るい分け)**」であって、**がんかどうかの診断**ができる検査ではありません。また、100%信頼性があるものではありません。

ただし、**定期的**にがん検査を実施していれば、**がんの早期発見、早期治療に繋がる可能性が高まります**。早期治療を開始できる手助けのための手段といえるでしょう。

もし、がんの可能性ありという結果の場合は、精密検査を実施します。

注意!! 1.がん検査は万能ではない 2.偽陽性・偽陰性のリスクが伴う